

医療情報部

1. スタッフ（平成28年4月1日現在）

部長（准教授） 興柁 貴英

システム運用管理室

室長 1名

事務 4名

看護情報管理室

室長 1名

看護師 1名

診療情報管理室

室長 1名

事務 7名

兼務の部員 9名

2. 診療部の特徴

日々の診療で用いられる病院情報システムの維持・管理および年度毎の改修を行っている。さらに医療・看護情報、医事会計情報などを二次利用するためのデータ抽出作業を各診療科や部門から依頼され、抽出結果を返している。診療情報管理室ではカルテ管理、診療情報管理およびがん登録のための集計作業を行っている。

3. 活動内容、実績

[システム運用管理室]

システム運用管理室は、システム化要望のとりまとめ・仕様確認・進捗確認などの開発業務、70を超えるシステム・98台のサーバー・2,300台を超える端末等のハードウェア・ソフトウェアの保守管理業務、システムの問題管理・仕様変更管理などのシステム運用、医学研究支援の各種データ抽出、病院職員への端末操作研修などの業務を行っている。また、システム開発委託契約・保守契約・システム関連機器の購入契約などの契約業務も行っている。平成27年（2015年）は症例報告や各種臨床研究、経営指標等のために約1,900件のデータ抽出依頼に対応した。障害対応とヘルプデスク（システム利用者からの問い合わせ対応）は、休日を含む24時間体制で行っている。

平成29年（2017年）1月の更新・稼働を目指し、病院情報システム（JUMP）の開発を進めているところである。平成26年に外部コンサルタントを導入し、各種検討会・ワーキンググループで仕様書を作成したが、平成27年はその仕様書に基づき入札公告し、応札のあったメーカーから当院が提示した仕様・予算枠への対応に関する回答があり、病院情報システム拡大委員会の厳正な検討にて開発メーカーを選定し開発をスタートさせた。各種ワーキンググループにて業務・機能検討を実施

した。

[看護情報管理室]

看護情報管理室は2013年度の組織改正に伴って「室」として承認を得た。室長、看護師長、主任看護師、スタッフ看護師の4人で構成されている。当院では2003年医療情報部発足と同時に看護師が配置され、病院情報システム、看護支援システムの開発・運用管理を担当してきた。主な業務は看護師の業務に関わるシステムの仕様・運用に関する問題対応、操作訓練、各種マスタ管理（指示簿、標準看護計画、看護ケア用語等）、看護師向けに電子カルテ情報のデータ抽出等を行っている。2015年度は次期電子カルテ更新に向けてベンダー選定後、システム構築のための各WGに参画している。看護に関するシステムWGは月2回開催し仕様を確定した。

病院情報システム操作訓練は毎年100名を超える新入職看護師に対し、4月～5月にかけて操作訓練や講習会を実施している。中途採用者に対しても入職時に1対1で操作研修を実施している。電子カルテ不正使用の防止策として、職員に対しては不定期に、学生に対しては実習終了時にアクセスログ調査を行い、個人情報保護委員会に報告を行っている。

2015年度は2017年1月に電子カルテ更新がひかえているため、大掛かりなシステム改修は行っていないが、看護師の育児短時間取得者の勤務実績（超過勤務も含む）について、勤務管理システムを改修し、実績表を電子化し、看護師や人事課の負担軽減を図った。2016年4月診療報酬改定に伴い、重症度、医療・看護必要度評価システムの改修を行う。

マスタ関係では各部署で行っている標準看護計画の見直し・新規作成のための支援を行っている。看護記録用テンプレートは修正を含め30件程度作成した。看護師勤務管理システムについては勤務記号の追加や部署での状況に対応するための勤務時間設定の変更を随時実施している。7対1入院基本料取得のための施設基準のための勤務実績データを提供している。

電子カルテデータ活用では看護研究・看護業務改善などに利用するために看護師の申請に応じたデータの抽出をはじめ、各部署の年度目標設定とその評価、看護部BSC策定とその評価、施設基準申請のためのデータ提供を行っている。2012年以降は申請があった分のみでも年間300件を超えるデータ抽出を行っており、2015年度も年度途中で300件を越え、現在、看護情報管理室の中心業務となっている。今後も当院における看護実践の効率化や標準化、看護の質の向上に貢献できる活動を行っていきたくと考えている。

[診療情報管理室]

診療情報管理室は、平成19年度の組織再編において、病院情報システムを含めた診療情報の提供・管理を行うため医療情報部内に新設された。

主な業務は、DPC調査、院内がん登録、退院サマリー等診療記録点検、診療情報の提供（カルテ開示）、各種データ抽出であり、専任の診療情報管理士が中心となって業務にあたっている。

本年は、次期カルテ更新に向けた準備の他、8月に実施した特定機能病院集中検査、11月に実施した病院機能評価受審への対応を行った。特に病院機能評価受審に

おいては、退院サマリーの退院後14日以内完成率を向上させるため、システムによる支援を活用し、督促業務の強化をした結果、90%を超える完成率となり、現在も維持している。

院内がん登録は、2014年症例の収集を実施し、3,757症例を全国集計へ提出した。

また、カルテ開示については適時迅速に対応し、53件の開示を行った。

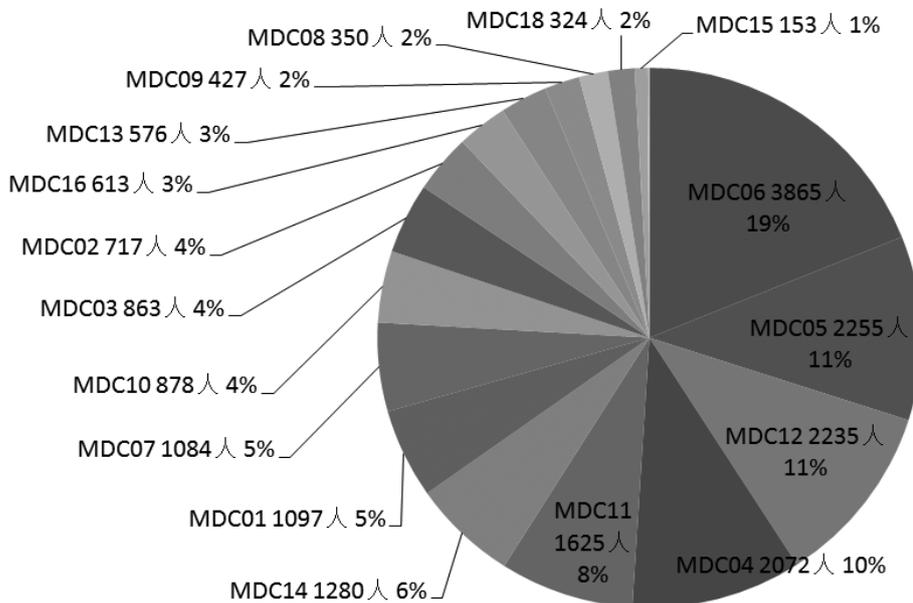
当室で収集・管理しているDPC退院調査情報等から、病院活動に必要なデータの抽出・集計等を行った。

MDC別退院患者数（グラフ1参照）

※包括対象のみ

MDCコード	MDC名称	件数	平均在院日数
MDC01	神経系疾患	1,097	19.9
MDC02	眼科系疾患	717	8.7
MDC03	耳鼻咽喉科系疾患	863	15.4
MDC04	呼吸器系疾患	2,072	16.1
MDC05	循環器系疾患	2,255	13.0
MDC06	消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	3,865	12.9
MDC07	筋骨格系疾患	1,084	23.2
MDC08	皮膚・皮下組織の疾患	350	10.9
MDC09	乳房の疾患	427	7.2
MDC10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患	878	13.0
MDC11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	1,625	14.6
MDC12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	2,235	13.2
MDC13	血液・造血器・免疫臓器の疾患	576	30.9
MDC14	新生児疾患、先天性奇形	1,280	15.2
MDC15	小児疾患	153	11.2
MDC16	外傷・熱傷・中毒	613	13.8
MDC17	精神疾患	25	2.1
MDC18	その他	324	23.3
合 計		20,439	15.0

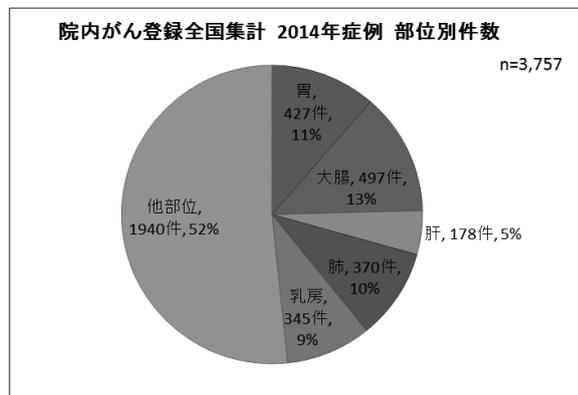
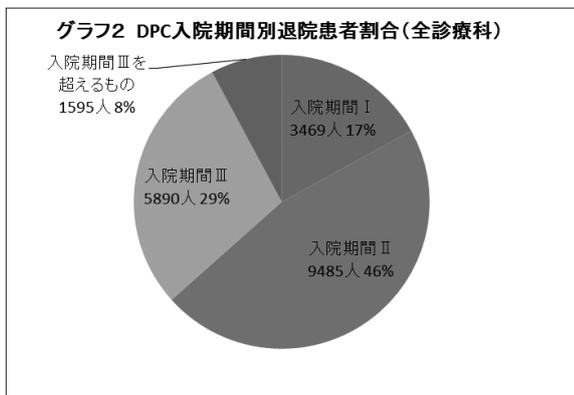
グラフ1 MDC別退院患者数

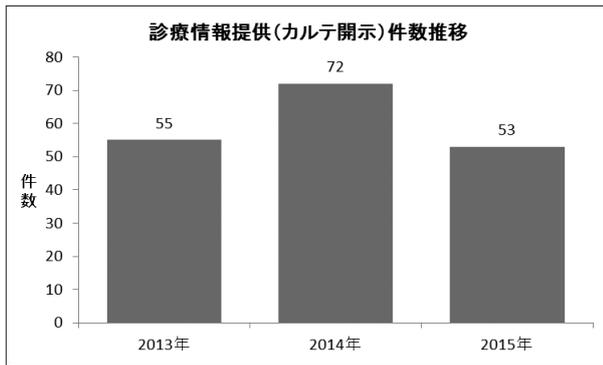


DPC入院期間別診療科別退院患者割合（グラフ2参照）

※包括対象のみ

診療科	I期	II期	III期	III期超	総計
消化器・肝臓内科	23.0%	51.5%	21.2%	4.4%	1,974
呼吸器内科	23.1%	48.6%	21.8%	6.6%	1,114
循環器内科	9.6%	56.9%	27.0%	6.6%	1,721
神経内科	13.2%	24.6%	45.9%	16.2%	333
血液科	21.3%	44.4%	31.0%	3.2%	403
アレルギーリウマチ科	16.8%	51.7%	28.3%	3.1%	547
感染症科	23.1%	42.3%	19.2%	15.4%	26
内分泌代謝科	5.4%	41.4%	46.8%	6.4%	577
総合診療内科	12.5%	35.5%	36.1%	15.9%	327
腎臓内科	21.0%	39.2%	31.8%	8.0%	623
小児科	15.1%	30.3%	34.5%	20.1%	1,281
小児先天性心臓血管外科	10.3%	54.2%	28.0%	7.5%	107
臨床腫瘍科	24.2%	58.8%	15.1%	1.9%	318
乳腺科	27.9%	60.3%	9.4%	2.4%	373
腎臓外科	37.0%	47.8%	13.0%	2.2%	46
消化器外科	11.2%	49.4%	32.0%	7.4%	1,451
小児外科	31.4%	47.8%	17.1%	3.8%	293
形成外科	47.5%	40.3%	10.4%	1.8%	221
心臓血管外科	7.7%	56.4%	27.3%	8.6%	521
呼吸器外科	7.2%	35.6%	44.3%	13.0%	447
移植外科	75.3%	11.1%	10.5%	3.1%	162
脳神経外科	16.3%	54.7%	23.5%	5.5%	618
小児脳神経外科	57.8%	26.7%	8.9%	6.7%	90
整形外科	10.0%	32.2%	42.5%	15.2%	428
小児整形外科	41.8%	38.2%	10.0%	10.0%	110
皮膚科	41.2%	39.6%	15.3%	3.9%	432
泌尿器科	20.7%	42.9%	28.8%	7.5%	878
小児泌尿器科	15.0%	41.1%	36.9%	7.0%	214
眼科	12.0%	58.1%	26.8%	3.1%	740
耳鼻咽喉科	7.0%	47.8%	38.3%	7.0%	959
産科	9.4%	48.6%	30.6%	11.4%	1,139
婦人科	5.9%	46.8%	38.1%	9.2%	1,432
麻酔科	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1
救急科	42.2%	39.2%	15.4%	3.2%	533
総計	17.0%	46.4%	28.8%	7.8%	20,439





4. 事業計画・来年の目標

平成28年(2016年)は、業務・機能検討、運用の検討、システム設計、テスト・リハーサルの実施等システム開発を計画通りに実施し、平成29年(2017年)1月に病院情報システム(JUMP)を更新稼働させたい。